

よう！健康づくり

子宮・乳がん検診 5月29・31日 6月3・10・11日

健康づくりは一人ひとりの 取り組みが大切です

個人の健康観は人それぞれに異なりますが、健康でいたいという願いはすべての人に共通のもので、また、健康は一人ひとりの生活に直接結びついているだけでなく、家族や町全体の幸せを実現するためにも欠かせないものです。その実現に取り組んでいくためにも家族そろってがん検診を受けましょう。

県・町の現状について

県で策定された「健康ちば21」をみると、平成11年度における千葉県の主要死因の構成割合では、表①のとおり男女ともがんの死亡が第1位であり、特に乳がんについては全国ワースト4位になっています。2位は心疾患、3位は脳血管疾患で、これらの疾患で約6割の方が亡くなっています。特に女性においては、65歳未満のがんの死亡率が著しく高くなっています。光町でも同じようなことがいえます。

次に今年2月厚生労働省が公表した平均寿命は、男77・72歳、女84・60歳で過去最高でした。しかし、表②をご覧ください。これは、各医療圏別に表した平均寿

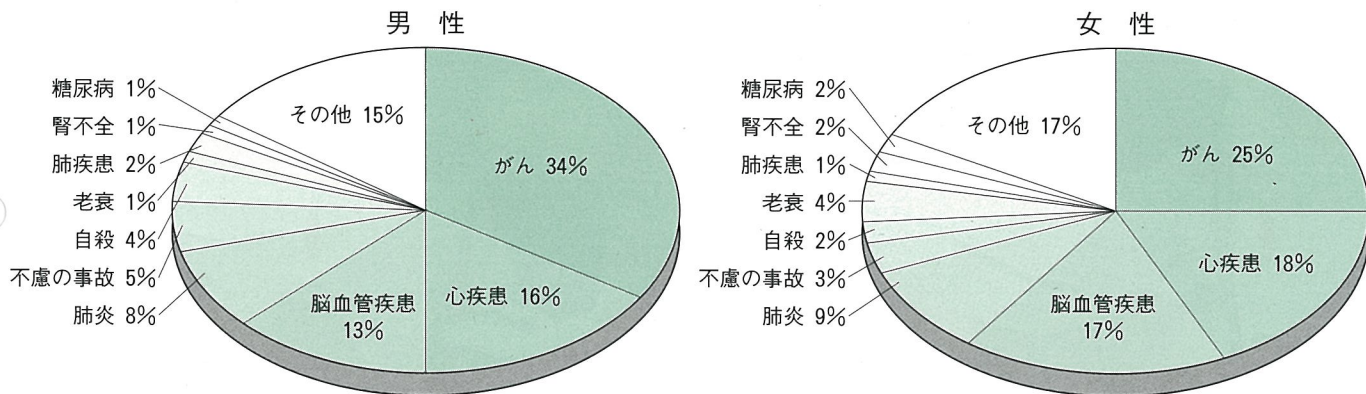
命です。医療圏ごとに比較してみると、香取海浜地区は男女共全国平均を下回っているのがわかります。特に男性は、県内で最低の結果となっています。また、海浜地区の男性のがんの死亡率は県平均に比べて高い水準にあり、問題となっています。

町では昨年、健康で生きがいのある平和な明るい町づくりを目指し『スポーツ健康都市宣言』をしました。今一度みんなで健康について考えてもいいのではないのでしょうか。

昨年は、胃がん一人・食道がん一人・大腸がん一人・肺がん一人が発見されています。昨年受診されなかつたみなさんも、今年是非受診してください。

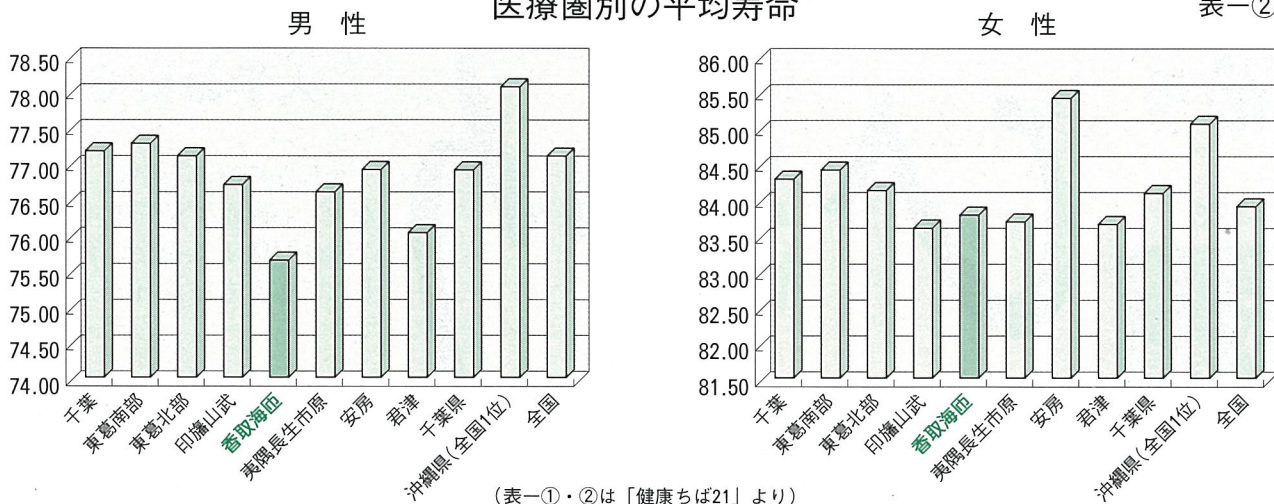
千葉県における主要死因構成割合（平成11年度）

表一①



医療圏別の平均寿命

表一②



(表一①・②は「健康ちば21」より)